

メディアでおなじみの、新進気鋭の脳科学者



もぎ けんいちろう
茂木 健一郎

* 脳科学者

■プロフィール

脳科学者。1962年10月20日東京生まれ。

東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。

理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現在に至る。

専門は脳科学、認知科学。「クオリア」（感覚の持つ質感）をキーワードとして脳と心の関係を研究するとともに、文藝評論、美術評論などにも取り組みながら、作家、ブロードキャスターとしても活躍の幅を広げている。

2005年、『脳と仮想』で第四回小林秀雄賞を受賞。

2009年、『今、ここからすべての場所へ』で第12回桑原武夫学芸賞を受賞。

2006年1月～2010年3月、NHK『プロフェッショナル 仕事の流儀』キャスター。

■受賞歴

第4回小林秀雄賞

第12回桑原武夫学芸賞

■主な著書

強運脳 偶然を必然に変える脳の習慣（かんき出版）

「本当の頭のよさ」を磨く脳の使い方（日本実業出版社）

脳のコンディションの整え方（ばる出版）

心が楽になる 茂木式マインドフルネス（扶桑社） 他多数

主な講演テーマ

1. コロナによる社会変化にどう付き合っていくべきか
2. 幸せ脳のつくりかた～人生を輝かすための秘訣
3. AI時代に磨く脳力